

『小児けいれん重積治療ガイドライン 2017』

訂正表

このたびは『小児けいれん重積治療ガイドライン 2017』をご購入いただきましてありがとうございます。本書初版第1刷におきまして和訳の訂正がございます。謹んでお詫び申し上げます。

2018年4月4日
株式会社 診断と治療社

	初版第1刷	初版第2刷
p.4 解説 本文 9～10行目	てんかん重積状態は発作停止機構または開始機構の機能不全によりもたらされた異常な発作遷延状態(時点 t_1 以降)である。発作の型と持続時間に依存して、神経細胞死、損傷および神経回路網の異常を含む長期的な後遺症をきたす(時点 t_2 以降)。	てんかん重積状態は、発作停止機構の機能不全、または異常に遷延する発作(時点 t_1以降)を引き起こすような機構の発生によってもたらされる状態である。 発作の型と持続時間に依存して、神経細胞死、損傷および神経回路網の異常を含む長期的な後遺症をきたす(時点 t_2 以降)。